

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和5年1月19日発行

今シーズン2例目

山形市で回収された死亡野鳥から 高病原性鳥インフルエンザウイルス検出!!

1月12日、山形市で回収された死亡野鳥でH5亜型鳥インフルエンザ陽性が確認されていましたが、1月17日、遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルスであることが確認されました。詳細は以下のとおりです。

1. 回収された死亡野鳥について

回収場所：山形県山形市
野鳥の種類：ハシブトガラス
検査対象数：2羽
回収時の状態：死亡

2. 経緯

1月12日：ハシブトガラス2羽の死亡個体回収。A型インフルエンザの簡易検査で陽性
1月17日：遺伝子検査で、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）であることを確認

3. 対応

「警戒レベル4」での対応を行っており、野鳥における監視を強化

山形県内の、
高病原性
鳥インフルエンザウイルス
濃度が高まっています!!

全国の発生状況一覧

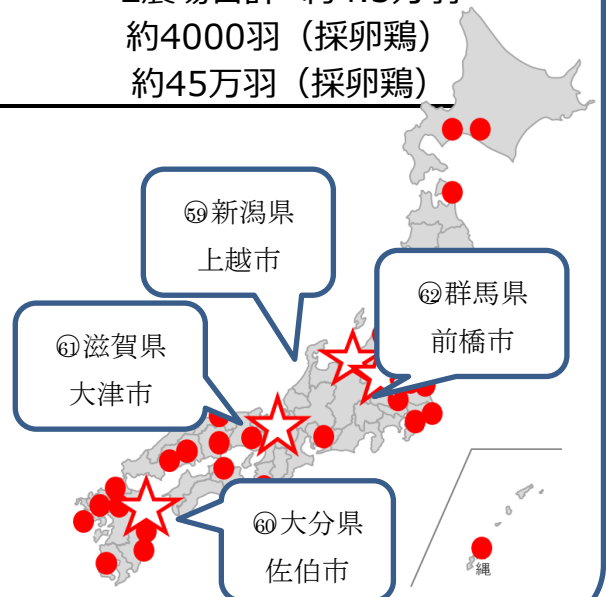
今シーズン事例数	発生日	発生場所	殺処分羽数（家きんの種類）
国内59例目	R5.1.13	新潟県上越市	約10.5万羽（採卵鶏）
国内60例目	R5.1.17	大分県佐伯市	約1.3万羽（肉養鶏）
	疫学関連農場	大分県佐伯市	2農場合計 約4.3万羽
国内61例目	R5.1.19	滋賀県大津市	約4000羽（採卵鶏）
国内62例目	R5.1.19	群馬県前橋市	約45万羽（採卵鶏）

R5.1.19 時点

発生都道府県	発生件数	殺処分羽数
1道 24県	62件	1,153万羽

全国一斉の緊急消毒も実施中です！

ウイルス侵入防止対策の徹底を！



再度、ウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします。

予防対策の重要ポイント



① 人・物・車両によるウイルスの持ち込み防止

- ・ 衛生管理区域、家きん舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・ 衛生管理区域専用の衣服、靴、家きん舎ごとの専用の靴の使用
- ・ 上記措置の記録

② 野生動物対策

- ・ 防鳥ネットの設置・修繕、壁の破損・隙間の修繕
- ・ 家きん舎周囲の清掃、整理・整頓
- ・ 上記措置の定期点検

- 農場での人や車両の出入の際の消毒等の徹底
- 野生動物（野鳥など）の農場への侵入防止対策の徹底
- 飼養家きんを毎日観察し、万が一、飼養家きんに異常を発見した場合は、すぐに担当獣医師もしくは当所までご連絡ください

最上家畜保健衛生所
(休日・夜間も対応)

電話:0233-29-1357
携帯:080-1840-0704